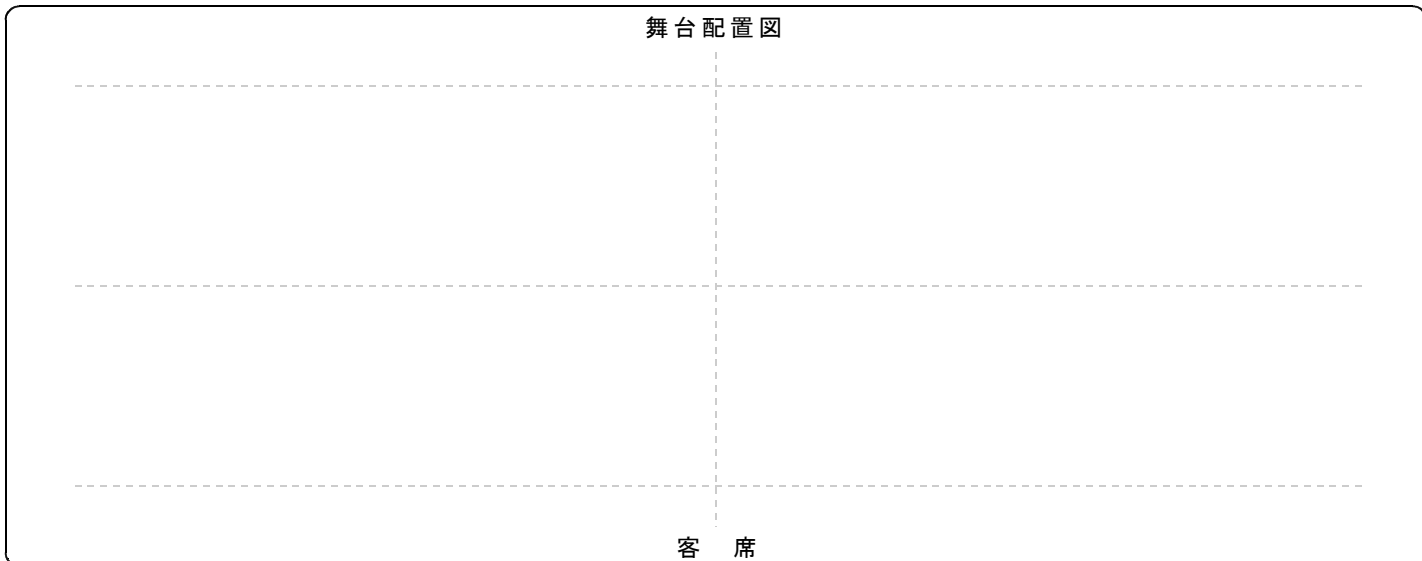


No.	螺 鈿	演奏者数	演奏時間
-----	------------	------	------

舞台配置図



客 席

表示記号一覧	一 箏	=17絃	+三絃	0 尺八	≠ 他楽器	*マイク	□ モニター	□ 毛氈	W 屏風
立 奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハインター 枚
座 奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

調絃表	ピッチ A=44				編成：1 箏						2 箏			17 絃			
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾				
箏1	E	A	B	D	E	F#°	A	B	D	E	F#	A	B	楽調子 一は五の乙 (E)			
						F					F						
箏2	D	E	F#	A	B	D	E	F#	A	B	D	E	F#	平より四六九斗一音↑ 一は六の乙			
			F					F					F				
17絃	B	D	E	F#	G	A	B	C	D	E	F#	G	A	B	C	D	E
			F								F						
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	1	2	3	4	5	6	7

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1960年 委嘱者 一 構成 箏 I・II・十七弦 時間 8分 出版楽譜 前川出版

解説 一章 種々の螺鈿細工の趣、面白さを変拍子やテーマの瞬間的転調等で楽しみ全体を Rond 風にまとめた。
 二章 光線によって変化する貝殻の美しさをゆったりと歌う様なテーマとそのヴァリエーションで表現しようと試みた。あの夢のように美しい貝がらの光沢が光線の角度でいろいろの美しさを表わすラデン細工。その異なった美しさを拍子と旋律で表わした。1960年作曲。[作曲者] 収録媒体 日本の音2 箏 (COCF-9382)